

「思春期の子どもへの接し方～親と子どもの良い距離を考える～」

YouTube Live 研修会のご案内

- ♠ 思春期と反抗期とは何か ♣ 思春期の変化を考える
- ◆ 思春期八訓 ♥ 思春期とのお付き合いの仕方

子どもとのコミュニケーションが難しくなる思春期。
どのように関わっていくのが良いか悩んでいる方必見！
自尊感情の高め方、育み方をお教えます。
もっと早く知りたかった！聞きたかった！と思わずにいられません。
悩んでいる毎日にちよっと光が見えるかも。

【日 時】 令和4年12月10日（土）10時00分～11時30分

【主 催】 広島市 P T A 協議会

【後 援】 広島市教育委員会

【講 師】 **小崎 恭弘（こざき やすひろ）** 氏 1968年生まれ。（兵庫県出身）



大阪教育大学教育学部学校教育教員養成課程

家政教育部門（保育学）教授

大阪教育大学附属天王寺小学校長

1991年西宮市市役所初の男性保育士として採用・市役所退職後、神戸常盤大学を経て、現職。専門は「保育学」「児童福祉」「子育て支援」「父親支援」

★プロフィール

兵庫県西宮市初の男性保育士として施設・保育所に12年勤務。三人の男の子それぞれに育児休暇を取得。それらの体験を持ちに「父親の育児支援」研究を始める。テレビ・ラジオ・新聞・雑誌等にて積極的に発信を行い、父親の育児、ワークライフバランス、子育て支援、保育研修等で、全国で年間60本程度講演会等を行う。これまで2000回の公演実績を持つ。NHK すくすく子育て、視点・論点、たすけて極めびと、ビビット等出演。朝日新聞・読売新聞・毎日新聞・神戸新聞等でそれぞれに連載を持つ。

NPO ファザーリングジャパン顧問、東京大学発達保育実践政策学センター研究員、兵庫県・大阪府・京都府等様々な自治体で委員を務める。

○著書

「育児父さんの成長日誌」朝日新聞社。「男性保育士物語」「ワークライフバランス入門」ミネルヴァ書房。「家族支援論」相川書房。「パパちから検定」小学館。「パパールール」合同出版。「わが家の子育てパパしたい」「きょうだいの育て方」「お母さんのためのくじけない男の子の育て方」「思春期男子の育て方」「家族・働き方・社会を変える父親への子育て支援：少子化対策の切り札（別冊発達）」など著書多数。

2014年10月に出版した「男の子の本当に響く叱り方・ほめ方」（すばる舎）が、子育て関係本として8.9万部の大ヒット。その後次々と「男の子本」を出版し、ヒットを続ける。「男の子のプロ」とも言われる。

- 情勢により中止等の場合は、前日の12月9日（金）13時以降に広島市 PTA 協議会ホームページにてお知らせ致します。

（裏面に視聴方法あり）